

夏休みの工作・鉛筆たて作り

主催：ごみ対策課
日時：7月23日(土)～8月21日(日)までの
開館日
(1)11時～12時 (2)13時～14時
場所：三鷹市リサイクル市民工房
対象：特になし 料金：無料
定員：(1)・(2)ともに4名(先着順)
申込先：リサイクル市民工房に直接または電話で
お申し込みください。
問合せ：ごみ対策課(内線 2534)
リサイクル市民工房 34-3196

リバーシブルのバッグインバッグ作り

主催：ごみ対策課
日時：7月27日(水) 午後1時～午後3時
場所：三鷹市リサイクル市民工房
対象：特になし
定員：8名(多数の場合抽選)
料金：無料
申込：往復はがきで7月15日(金)必着で
お申し込みください。
問合せ：ごみ対策課(内線 2534)

親子で夏休み手芸

主催：ごみ対策課
日時：8月24日(水)・25日(木)・27日(土)・
28日(日) 午前11時～12時まで
場所：三鷹市リサイクル市民工房
対象：小学生のお子さんとその保護者1人
を1組とします(小学生のみの参加は不可)
定員：1日4組(先着順) 料金：無料
申込先：リサイクル工房に直接または
電話でお申し込みください。
問合せ：ごみ対策課(内線 2534)

編集後記

この度の大震災・原発事故による被災者の方々に心からお見舞い申し上げます。被災地の一日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。委員交代により、毎月発行から三ヶ月毎の発行に変更いたしました。今回のテーマは節電です。方法は多岐にわたっており各自が問題意識をもち電力不足の夏を乗り切りたい。(小林、入江、中野)

夏休み！親子多摩川源流体験講座

主催：社会教育会館
日時：7月25日(月)
場所：山梨県小菅村
対象：三鷹市在住・在勤の保護者と小学生
定員：10組(多数の場合は抽選)
料金：一人400円
申込期間：7月4日(月)～8日(金)
申込・問合せ：
社会教育会館(49-2521)

夏季自然体験教室 自然のおもしろさ、驚きを感じよう！

主催：環境政策課
日時：8月17日(水)
午前8時45分～午後4時15分
場所：国営武蔵丘陵森林公園
(埼玉県比企郡滑川町山田 1920)
対象：市内在住の小学生とその保護者
定員：20名(多数の場合抽選) 料金：無料
申込：環境政策課までハガキかメールで
お申し込みください。
問合せ：環境政策課(内線 2525)

Tシャツからエコ布ぞうりづくり

主催：ごみ対策課
日時：8月25日(木)、9月22日(木)
午後1時～午後3時45分
場所：三鷹市リサイクル市民工房
対象：特になし
定員：10名(多数の場合抽選)
料金：無料
申込：往復はがきで8月25日分は8月15日(月)、
9月22日分は9月12日(月)必着でお申し込み
ください。
問合せ：ごみ対策課(内線 2534)

発行：みたか環境活動推進会議

(愛称 みんなの環境)
連絡先：三鷹市環境政策課
電話 0422-45-1151 内線 2523・2524
E-mail: kankyo@city.mitaka.tokyo.jp
本誌は、市役所、市政窓口、図書館、
コミセンや市のHPから入手できます。

みたか環境ひろば 第36号

2011年7月1日発行

緑のカーテンで節電の取り組み

7月に入りもう夏本番です。気象庁は今年の夏も昨年並みかやや暑いと発表しました。三鷹市のあちらこちらで蔓植物を網にからませた、ゴーヤ、あさがお、ふうせんかずらの緑のカーテンを見かけるようになりました。

塀を常緑樹でつくっている家々も温暖化を防ぎ、よしずをたてかけたり、これも節電の一つでしょう。

我が家では、庭の真ん中に日陰を作ってくれていた紅葉が枯れてしまい、夏は暑くて仕方がありませんでした。そこで4年前より家の南側に大きな網(きゅうり、うり用)を買い、ゴーヤを植えてみました所、見事に葉がのび繁り2階までとどきました。

昨年からは、ゴーヤだけでなく、冬瓜、南瓜にも挑戦しました。

ゴーヤ、冬瓜、南瓜の花がたくさん咲き、蜂が飛び交い、片隅に植えてあるきゅうり、トマト、ピーマンの実を付ける手伝いをしてくれました。

畑では冬瓜、南瓜は地面になるものです。あんなに重い冬瓜がと思われるでしょうが蔓は太くて丈夫にできています。実が大きくなってきましたら、手製のハンモック(写真)でささえてやりました。緑のカーテンは確実に外気温を下げられます。

政府はピーク時の最大使用電力の削減目標を一律15%に決定しました。

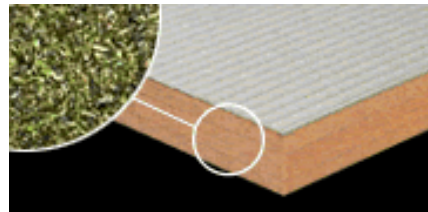
今からでも遅くありません、苗が売っていても地温が上がっている7月なら種を播いても発芽が早いでしょう。また、庭のないマンションのベランダでも菜園プランターに立て掛けるだけでネットがついて伸縮式で高さ調整が簡単にできる緑のカーテンセットも利用することができます。皆さん節電で暑い夏を乗り切りましょう。(小林)



“もったいない！”お茶殻の有効利用

新茶が美味しい季節。日本人は昔から香りや消臭効果を生かしながら、茶殻を無駄なく利用しています。茶殻を畳の上に撒いて掃き掃除をしたり、茶殻を漬け置いた水で拭き掃除をしたりしていました。お茶は中国 4000 年の昔以来、薬用として利用されており、効用の多くはお茶に含まれるカテキンによることが明らかになってきました。もっとも注目されているのは抗菌作用です。良質な緑茶から抽出されたポリフェノール(カテキン)はビタミン E の 10 倍、ビタミン C の 80 倍というすぐれた抗酸化力を持っています。お茶でうがいをするると風邪を引きにくいというのは、カテキンの殺菌作用を知っていた知恵だったのでしょ

う。最近では健康志向の影響からか、緑茶飲料が数多く販売されています。お茶を抽出した後の茶殻にはカテキンも多く残存しています。その茶殻はどの様に利用されているのでしょうか？従来は飼料や堆肥に利用されていましたが、今から



10 年程前に茶殻を木質ボードに配合した茶配合ボードが開発されて、2002 年 9 月にエコマーク製品に認定されています。カテキンの持つ消臭・抗菌という茶殻の効果を活用するため、茶配合ボードを畳床に利用した量が販売されています。昔の畳は稲藁製でしたが、現在の畳の殆どは木質ボード製でダニなどの発生が少ない材料となっています。茶配合ボードを利用することにより、木質ボードの機能はそのまま、室内のいやな臭いを消臭する効果が期待されます。また、木材財源の代替資料として茶殻を利用している為、機能面

と環境面で一石二鳥の効果があります。茶配合ボードを使用した畳は「さらり畳」という名称で販売され、快適な和室を提供しています。発売元は畳材料専門業者の(株)北一商店ですが、街の畳屋さんにお訊ね下さい。又、茶配合ボードの他にも茶殻利用の商品が数々発売されており、「お茶の伊藤園」のホームページに掲載されています。(今井)



家庭内の省エネルギーの提案

夏の節電対策としてサマータイム、クールビズ等事業所の対応は然ることながら家庭でも更なる努力が求められています。最も消費電力の高いエアコンは設定温度を上げる事が知られていますが、次に多い冷蔵庫も庫内の温度を強から中に下げ保冷効率を良くするために中身は七割に抑えます。冷気を逃さないよう透明ビニール製のれんの取付けと、各自保冷用の水筒を準備して水分補給すれば扉の開閉も減らせます。また夏は保温ポットがあれば電気ポットは必要ないでしょう。

洗濯機は最終脱水の時間を半分にしても夏の強い日差しで十分乾き、しわも防ぎます。フローリングや床の掃除はモップで埃や塵を集めた処を掃除機で吸えば時間短縮になり排気で埃が舞い散るのも防ぎます。猛暑の午後のエアコン節電はご近所お母さん同士交替で一か所に集まると更に節電談義で他にもいいアイデアが聞けそうですね。(入江)



三鷹のみち：緑視率最高の北野の里

吉祥寺通り、北野中央通り、天神山通りから一步入った生活道路は緑視率が最高です。そこは「生まれ故郷に帰った」「安らぎのある」「さわやかな」感じがして朝5時過ぎから市民の散歩とジョギングのコースになっています。

緑視率とは路上に立った人の視野に占める草木の緑の割合。(高さ 1.5 メートルに据えたカメラを使って水平に写した写真の視野にある緑の割合)緑地面積の減少は喰い止められないが、緑視率は緑地を維持しつつ生垣設置、公園と花壇の整備等で改善されます。フラット社会の英雄橋下知事の大阪府は全国初「緑視率」により建蔽率や容積率の規制緩和を実施しています。



樹林は景観以外に防災にも寄与しています。北野地区の緑地面積は市内トップであり、快適に歩けますが、今後東八道路の拡幅や外環道の入口が設置されると生活道路に車が入り込み、景観に影響が出たり、調布コミュニティバスの運行に支障がきたすと予想されます。(中野)